

第10回なんびょうサポートとちぎのつどい

平成25年9月14日(土)に「第10回なんびょうサポートとちぎのつどい」を開催しました。当日は、午前の部として相談会及び交流会、午後の部として講演会及びコンサートを実施し、約180名の県民の皆様に御参加いただきました。



《午前の部》

◇相談会◇

医療相談（呼吸器系疾患）4名、医療相談（消化器系疾患）5名、栄養相談4名、就労相談3名、生活福祉相談2名の方々の参加があり、個別相談を行いました。

◇交流会◇

栃木県難病団体連絡協議会や各患者団体の皆様の御協力をいただき、難病患者・家族交流会を開催しました。72名の方々がグループごとに、日ごろの悩みや療養体験等、幅広い意見交換を行いました。

《午後の部》

◇講演会◇

「新たな難病対策への取組と今後の方向性」と題し、国政においてのこれまでの取組や、今後の法制化に向けた動向等について、栃木県難病団体連絡協議会の玉木朝子顧問から講演をいただきました。



◇コンサート◇

♪ 自分らしく生きて行こう！

毎日がHappy Smile！ ♪



ピアノ奏者の長島佑季さんは、5才の時に血液系疾患の難病を発病し、現在も闘病しながら演奏活動を行っています。小さい頃からの体験談等も交えながら、「右から二番目の星」やジャズアレンジの「もみじ」など、いろいろな分野の曲を演奏いただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



結びに、今回御参加いただきました県民の皆様、そして、関係者の皆様、ボランティアの皆様のおかげをもって、全ての企画を無事終了することができました。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。